

垂水病院 NEWS LETTER

Vol.04
2022



季節のイベント再開！

企画運営委員会の行事として、感染症対策をしながら各病棟で、夏の創作大会と納涼祭を実施しました。

活動に合わせた感染対策、例えば接近・接触が少なく、人流が滞らないような動線を考えたり、皆での飲食ができない分、ゲームの賞品は持ち帰ってもらえる菓子類を多めにするなど、また消毒や換気の徹底も忘れずにと、大勢のスタッフの協力もあり無事盛況のうちに終わることができました。入院患者様の中には、普段外出することも少なく、活動量も減っている方もおられますので、季節感や楽しみなどを感じてもらえるこのような機会がやはり必要だと改めて実感したイベントでした。



認知症ユニット稼働のお知らせ

日本は現在、世界でも類を見ない勢いで高齢化が進んでおり、超高齢化社会と呼ばれるようになってきました。高齢化とともに発症リスクが高くなる病気として「認知症」があり高齢化の進行に比例して認知症者の割合も増加していきます。

2025年には認知症を発症している方が730万人に達し65歳以上の5人に1人が認知症を発症すると推計されています。今後も認知症者は増加することが懸念されており、安心安全に適切な治療に専念できる場の提供をすることが求められるようになってきました。

当院でも6月より認知症チームが発足し認知症患者様の受け入れ体制を強化することとなり、8月中旬より認知症ユニットの稼働が正式に始まり5床をユニットとしてスタートしています。今後、少しずつ認知症患者様の療養エリアを拡大する予定です。安心安全な場の提供だけでなく、治療プログラムを行いながら、自宅や施設への退院に向けて多職種で連携を図りながら取り組んでまいります。

〈取り組み例〉

- ①医師による診療と薬剤調整
- ②認知症検査による状態の把握
- ③看護師によるセルフケアの管理や日常生活動作の再獲得
入院における不安の軽減
- ④作業療法プログラムによる認知機能や身体機能の維持、役割の再獲得
- ⑤精神保健福祉士による家族への面談や退院調整



一日のタイムスケジュールを設定し生活リズムを整えることができる環境づくりと、近隣の病院や施設と連携し自宅以外への退院などもスムーズに行えるよう準備を進めています。

一日のスケジュール（例）

6:00	起床
7:00	朝食
8:00	整容
9:00	バイタル測定
10:00	総合プログラム
11:00	
12:00	昼食
13:00	総合プログラム
14:00	
15:00	コーヒータイム
16:00	いきいき体操
17:00	
18:00	夕食
19:00	
20:00	
21:00	消灯 就寝

「総合プログラム」

- 認知機能や身体機能面にアプローチします
- 回想法 ・ 現実見当識訓練
- 軽スポーツ ・ 創作活動
- 音楽療法 ・ 園芸療法 など



認知症でお悩みの方はお気軽にご相談ください。初診は予約が必要となりますので、まずは電話でお問い合わせください。（TEL078-994-1151）



医師紹介

当院は依存症だけでなく、統合失調症、認知症など幅広い病気に対し専門的な医療を提供しております。当院の理念にもあります地域に広がる医療を提供するため、医師や看護師だけでなく多職種で連携し、患者様とそのご家族様に寄り添う医療を心がけております。精神疾患は目に見えないため周囲から理解されず抱え込んでしまいやすい側面があります。少しでもお困りのことがあればお気軽にご相談ください。



野村 医師

診療で大事にしていること

同じ症状であっても人によって原因や背景は様々です。患者様一人ひとりに応じた治療が提供できるよう心がけております。

好きなこと、趣味・特技

登山、食べること



宮川 医師

診療で大事にしていること

依存症治療は時に辛く、心細いものです。診察ではどんなことでも話せる「安心、安全の場」を提供できるように意識しています。

好きなこと、趣味・特技

掃除

公益財団法人復光会 **垂水病院**

診療科目 精神科 心療内科

〒651-2202 神戸市西区押部谷町西盛566

TEL 078-994-1151(代)

FAX 078-994-2941

URL <https://www.tarumi-hospital.jp>

